

会議録概要	
会議の名称	令和3年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会
開催日時	令和4年2月10日（木）午後3時から午後4時30分まで
開催場所	長久手市平成こども塾 丸太の家
出席者氏名 （敬称略）	委員長 谷澤明 事務局 委員 伊藤稔明（職務代理者）建設部長 水野泰 委員 筒井千稲 みどりの推進課主幹 丸山賢一 委員 青山裕子 同課主幹 青山均 委員 山崎隆志 同課専門員 福本將 委員 勝谷晋也 委員 村瀬摩里子
欠席者氏名 （敬称略）	委員 山口香代
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	<p>【議 事】</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>ア 令和3年度長久手市平成こども塾事業中間報告（資料1-1）</p> <p>イ 令和3年度月別まとめ 4～1月プログラム参加者・来館者数について（資料1-2）</p> <p>(2) 審議事項</p> <p>令和4年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について（資料2）</p> <p>(3) その他</p>
問合せ先	長久手市建設部 みどりの推進課 長久手市平成こども塾 TEL 0561-64-0045
備考	

【議事要点】

(1) 報告事項

ア 令和3年度長久手市平成こども塾事業中間報告（資料1-1）

→ 承認

イ 令和3年度月別まとめ 4～1月プログラム参加者・来館者数について（資料1-2）

→ 承認

(2) 審議事項

令和4年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について（資料2）

→ 承認

(3) その他

【議事概要】

【事務局】

本日はお忙しい中、御出席いただきありがとうございます。ただ今から令和3年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会を開催いたします。なお本委員会は、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づき、過半数以上の御出席をいただいておりますので、成立していることを御報告いたします。

初めに、建設部長水野からごあいさつ申し上げます。

1 あいさつ 部長挨拶

～あいさつ～

次に、資料の確認をいたします。事前に郵便にて送付させていただきました。「次第」と資料1-1「令和3年度平成こども塾事業中間報告」と、資料1-2「令和3年度月別まとめ4～1月参加者・来館者」及び資料2「令和4年度平成こども塾年間事業計画（案）」となります。

また、本日机上配布しました資料が「令和3年度活動状況報告写真集（10月～1月末まで）」です。御参照ください。

それでは、谷澤委員長に議事の取り回しをお願いしたいと思います。

2 議題 (委員長)

あいさつ

それでは、議事を進めたいと思います。

議題としては、「議題（1）ア 令和3年度長久手市平成こども塾事業中間報告」について事務局から説明していただきます。

(事務局)

それでは資料1-1について説明します。机上配布した「令和3年度活動状況報告写真集」と合わせて御覧ください。

～説明～

(委員長)

只今、事務局から説明のありました内容について、御質問や御意見などがありましたら、御発言をお願いいたします。

(委員)

大人のプログラム参加者数が今年度減った理由は何ですか。

(事務局)

プログラム実施時に大人の同伴を子ども1人につき1人に制限しているのが一因と思われます。

(委員長)

状況が昨年と比べて決して良くなっている訳ではないのですが、うまく折り合いをつけて事業運営をしているということでしょうか。

(事務局)

学校連携プログラムについては、食のプログラムを変更して工作関連のプログラムに変更して実施しています。

(委員)

長久手版プレーパークについて、具体的に決まっていることはあるのでしょうか。

(事務局)

市民が主体にならなければ実施できない、ということで、毎年講演会を実施することで、興味ある方を発掘したいと考えているところです。次に、そのような方が出てきたときには、プレーリーダーとしての育成と合わせて、用地の確保を進めたいと考えています。

(委員)

活動用地の具体的な候補地はあるのでしょうか。

(事務局)

数年前にみどりの推進課で里山ワークショップを行いました。その中にプレーパーク班があり、そこで4か所程度の候補地を選定して現地見学会を行なった経緯があります。

(委員)

子育て支援アプリからの申込みがとても少ないとの話ですが、公式ラインの専用アカウントをこども塾で作って、それを利用して情報発信をしてはどうでしょうか。そこに資料情報を付加することで、すぐに調べる親がいるのでより深く親子で一緒に学ぶことができるのではないかと思います。多くの保護者が携帯端末を使っているのも、それに対しての情報発信を意識すると良いと思います。

そして、動画の配信などを手軽に迅速に情報発信していくことは大事であると思います。それがひいては、ボランティア増加の手助けになるのではないのでしょうか。

(事務局)

動画の配信についてですが、以前、ひまわりネットワークの番組を使って工作の情報提供を動画で行いました。

(委員長)

学校連携事業について、御意見はありませんか。

(委員)

今年度は、カレーライス作りこそできませんでしたが、児童たちは、こども塾に来るのをみな楽しみにしており、体験した児童たちもとても楽しく活動できたと聞いています。また、貴重な体験ができたと思っています。

(委員長)

他に御意見はありませんか。

次に「議題 (1) イ 令和3年度月別まとめ 4～1月プログラム参加者・来館

者数について」について事務局から説明していただきます。

(事務局)

それでは資料 1-2 を御覧ください。

～説明～

(委員長)

御意見はありませんか。

(委員長)

他にございませんか。ないようですので、次に審議事項として「議題(2) 令和 4 年度平成こども塾プログラム年間事業計画案について」を事務局から説明していただきます。

(事務局)

それでは、資料 2 を御覧ください。 ～説明～

(委員長)

事業費について予算の削減があったとのことですが、この点について御説明いただければと思います。

(事務局)

新型コロナウイルスの影響により、財政当局の予測として収入が減少するだろうとの見込みの元、市の事業費全体に対して一律に経費削減の指示がありました。それに対応して各委託プログラムについてプログラム数が減っています。例えば専門プログラムについては、令和 2 年度に合計 18 回あったプログラムが令和 3 年度からは、合計 16 回に減っています。

(委員長)

他にございませんか。ないようですので、次に「議題(3) その他」について事務局から何かありますか。

(事務局)

特にありません。

(委員長)

他にございませんか。ないようですので、議事については終了とします。ここからは事務局において会議の進行をお願いします。

3 その他

(事務局)

令和 3 年度の平成こども塾の運営など様々な面でみなさまの御理解と御協力、そして御意見をいただきありがとうございました。

今回で長年委員長を務めていただいた谷澤明先生が、今回をもって退任されます。本当にありがとうございました。

学識経験者としての後任については、平成こども塾で毎年焼き物のプログラムを実施されている愛知県芸術大学の佐藤文子准教授に委員就任の御快諾いただいています。

また、地域で活動する団体代表の山崎隆志やまざきたかし様も長年委員を務めていただきましたが、今年度で退任するとの意向を伺っております。

そして、小中学校校長会代表の勝谷晋也かつたにしんや校長先生と本日欠席されている PTA 連絡協議会代表の山口香代やまぐちかよ様は、1 年任期ということで今回が最終回になります。みなさま、本当にありがとうございました。

ここで退任するみなさまにお言葉をいただきたいと思います。

(各退任委員より挨拶あり。)

今後も機会がありましたら、引き続き、平成こども塾事業の推進にお力をお貸しください。よろしくお願いいたします。

また、他の委員の皆さまには、快く留任することをお引き受けいただき感謝しております。次年度からもよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和 3 年度第 3 回長久手市平成こども塾運営委員会を終了いたします。ありがとうございました。